

伊賀市 事務事業評価シート

整備事業

事業名	739	名称	市単土地改良事業	会計	01	一般会計
基本施策	42		持続的で個性的な農林業を実践する	款	06	農林業費
				項	01	農業費
				目	05	土地改良事業費
担当部課名	伊賀支所産業建設課			細目	102	市単土地改良事業
作成者氏名	高島 幸生	連絡先	45-9119	細々目	01	市単土地改良事業

事業の計画・内容

整備目的	効率的な農業のため農道舗装 地域用水環境整備事業に係る用地取得及び、建屋移転補償 大規模溜池維持管理事業補助	整備内容	1 整備面積等	装L=331.9m用地取得1601.12㎡建屋移転補
	2 規模・構造			
	3 総事業費(千円)		33,260	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.3	0.1	0.1
	人件費合計(A)	2,160	720	720
②支出内訳(千円)	事業費(B)	33,260	1,312	1,312
	委託料	5,229		
	原材料費		777	777
	補助金		535	535
	その他	28,031	0	0
合計(A+B)		35,420	2,032	2,032
③財源内訳(千円)	特定財源	国県支出金		
		地方債		
		受益者負担	1,963	
		その他特財		
	一般財源	33,457	2,032	2,032
上記①～③に関する特記事項				

根拠法令・要綱等	土地改良法
関連事業	

事業年度	開始年度	平成	年度	終了年度	平成	年度
------	------	----	----	------	----	----

進捗状況	区分	年度				
		H17	H18	H19	H20	H21
	用地取得	100%				
	移転補償	100%				
	進捗率	100%				

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	目標
農道舗装 L=331.9m	農道を舗装することが、農道の維持管理の軽減及び農業生産性の向上のための指標となる	平成 17 年度 農道舗装 L=331.9m
地域用水環境整備事業に係る用地取得及び、建屋移転補償を行った。大規模溜池維持管理事業に補助を行った。	地域用水環境整備を行うことにより、用排水整備が進み農業生産性の向上のための指標となる。	用地買収 1,601.12㎡ 移転補償 倉庫1棟

事業開始時からの状況変化等

基盤整備はおおむね完成しているが、完成後年数が経過しており、農業用施設が老朽化している箇所もでてきている。国の補助事業及び県の補助事業に乗らない小規模の修繕等が必要な箇所も多く出てきているのが現状である。今後は、より効果的な改修の計画が必要となってくる。

評価	必要性	4	農業生産を効率的に行うには農業用施設の適切な維持管理が必要である。そのためには小規模の維持修繕には市単土地改良事業で対応するため、引き続き実施する考えです。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	4		